

ブラジル・レポート・シリーズ

海外直接投資促進のブラジル政府対応

2011年9月26日

ブラジルの連邦政府レベルの投資促進政策は、外務省 (Ministério das Relações Exteriores) 管轄の企業投資促進と技術移転制度 (SIPRI : Sistema de Promoção de Investimentos e Transferência de Tecnologia para Empresas) を通じて、1990年から開始した。

最近、ブラジル政府は直接投資政策を強化してきた。2004年8月に、大統領首席補佐官 (Casa Civil da Presidência da República) により、特に戦略的な分野への内外投資を円滑にするため、民間生産投資促進委員会 (Comissão de Incentivo aos Investimentos Produtivos Privados) (別名 Investors Room、投資室) が設立された。投資室は全省、中央銀行と経済社会開発銀行 (BNDES : Banco Nacional de Desenvolvimento Econômico e Social) の代表者に構成されていて、全国の様々な投資促進関連機関を管理している。代表的な機関は下記の通り :

- APEX ブラジルの投資部門 (Unidade de Investimentos da Apex-Brasil) : 海外投資誘致を目的に 2004年に商工開発省 (MDIC: Ministério do Desenvolvimento, Indústria e Comércio Exterior) の管轄下機関より設立された。現在の組織には外務省も関わっていて、投資家の掘り起こしを行っている。
- 全国投資情報網 (RENAI : Rede Nacional de Informações sobre o Investimento) : 2003年に商工開発省により設立された。RENAI の役割は(1) 州・地域レベルの投資促進と (2) 州・地域・連邦レベルの投資促進に関わる諸機関の連携強化である。
- 企業投資促進・技術移転制度 (SIPRI : Sistema de Promoção de Investimentos e Transferência de Tecnologia para Empresas) : 国内拠点網と各国でのブラジル大使館・領事館の通商部 (Setores de Promoção Comercial) に構成されている。SIPRI は主に二つの役割を担う : 投資誘致の情報発信・共有と

関連政策策定。

ブラジル進出支援コンサルタント Fabio